

Cloud ARCHIVER Appliance

Connector for Cloud and Object Store

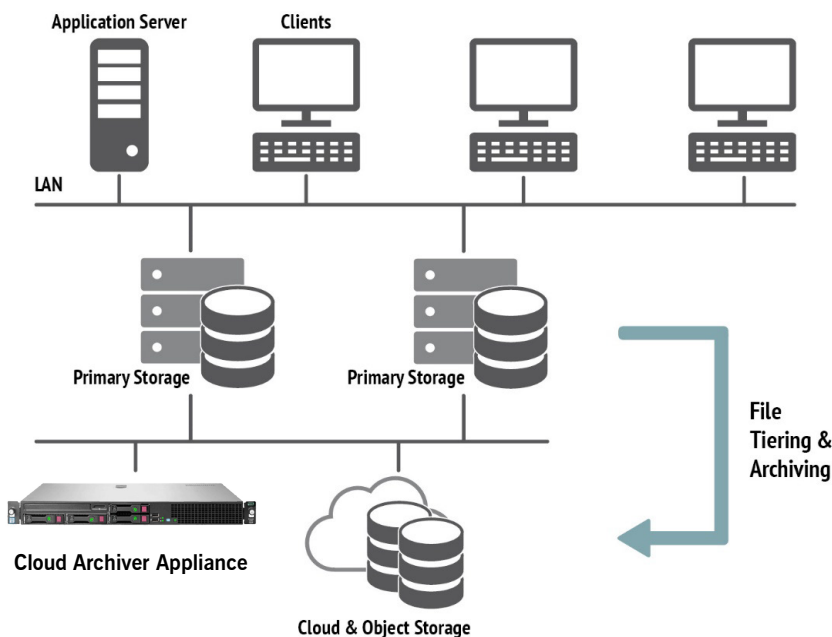


Object-based storage (Object Store)システムは、最近注目を集めているストレージ技術で、データをファイルフォルダーのアドレスか、ブロック単位でアクセスする従来のストレージ機器に代わり導入され初めています。特にクラウド環境では、主要なベース技術となっています。拡張性に優れ、メタデータの処理方法によりデータ保護を簡素化することが出来ます。従って、アクセス頻度が低いデータをアーカイブするためには最適です。Object Storeは新しいテクノロジーのため、ファイルを保存するためのインターフェイスやプロトコルがメーカー毎に異なります。PoINT Storage Managerは、Object Storeシステムを既存のストレージシステムに統合し、手間と費用を掛けることなく、有効に活用することを実現します。

ファイルの階層管理とOBJECT STOREへのアーカイブ

アーカイブ対象のファイルは、ファイルが保存されていたディレクトリーツリー情報やファイルデータのHash値と共にファイルにまとめられてクラウドサービスに記録されます。このファイルサイズは最小200MBから100GB程度まで設定可能です。これにより、効率よくクラウドにデータを保管出来るだけでなく、もし元のシステムに何かあった場合でも、クラウドに記録されたコンテナファイルがあれば、元の階層管理の構造でアーカイブされたファイルを復元出来ます。

Windowsサーバーには、エージェントと呼ばれるクライアントソフトをインストールすることで、ファイルのスタブ化や、階層管理の対象となるフォルダーを選択し、階層管理を構築出来ます。



特徴

- ポリシー設定によるファイルの階層管理とクラウドへのアーカイブ
- ファイルのスタブ化による透過的なアクセス
- 小型1Uラックサーバー



サーバーハードウェア仕様

1U Server
CPU : Xeon E3-1220(4core) V5
Memory : DDR4 8GB x2
HDD : 2.5inch 300GB SAS x2
NIC1 : 1GbaseT x2
NIC2 : 10GBaseT x2
Redundant Power Supply
OS : Windows2012 R2 Standard
435mm x 383mm x 44 mm
5年間 24/365オンサイトサポート

Optical Expert

販売元
有限会社オプティカルエキスパート
〒141-0022 東京都品川区東五反田2-8-5-5F
Tel : 03-6805-2210 Fax : 03-5865-5532
<http://www.optical-expert.jp>